

【表紙】

| | |
|------------|------------------------------------|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 東海財務局長 |
| 【提出日】 | 平成27年2月13日 |
| 【四半期会計期間】 | 第31期第3四半期（自平成26年10月1日至平成26年12月31日） |
| 【会社名】 | 株式会社コモ |
| 【英訳名】 | COMO CO.,LTD. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 木下 克己 |
| 【本店の所在の場所】 | 愛知県小牧市大字村中字下之坪505番地の1 |
| 【電話番号】 | 0568(73)7050(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役管理本部長 財務経理部長兼経営企画室長 平光 伸行 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 愛知県小牧市大字村中字下之坪505番地の1 |
| 【電話番号】 | 0568(73)7050(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役管理本部長 財務経理部長兼経営企画室長 平光 伸行 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第30期 第3四半期連結 累計期間 | 第31期 第3四半期連結 累計期間 | 第30期 |
|----------------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 会計期間 | 自平成25年4月1日 至平成25年12月31日 | 自平成26年4月1日 至平成26年12月31日 | 自平成25年4月1日 至平成26年3月31日 |
| 売上高 (千円) | 4,074,495 | 4,089,864 | 5,476,093 |
| 経常利益 (千円) | 65,634 | 88,907 | 121,678 |
| 四半期(当期)純利益 (千円) | 29,245 | 45,100 | 72,600 |
| 四半期包括利益又は包括利益 (千円) | 30,798 | 52,732 | 71,186 |
| 純資産額 (千円) | 1,077,414 | 848,256 | 1,117,802 |
| 総資産額 (千円) | 4,548,713 | 4,507,796 | 4,281,584 |
| 1株当たり四半期(当期)純利益 金額 (円) | 8.07 | 12.65 | 20.03 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円) | - | - | - |
| 自己資本比率 (%) | 23.7 | 18.8 | 26.1 |

| 回次 | 第30期 第3四半期連結 会計期間 | 第31期 第3四半期連結 会計期間 |
|-------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間 | 自平成25年10月1日 至平成25年12月31日 | 自平成26年10月1日 至平成26年12月31日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 (円) | 5.13 | 7.22 |

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府と日銀による積極的な経済・金融政策や原油安の影響から企業収益や雇用環境の改善がみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら個人消費は、消費増税の影響や円安に伴う物価上昇等を背景に持ち直しの力は弱く、消費動向は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、夏場の天候不順や消費者の根強い節約志向から需要の伸びは鈍く、加えて円安に伴う原料価格の上昇等もあり引続き厳しい経営環境となりました。

このような環境の中で、当社グループは前連結会計年度に引き続き、パネトーネ種の特性を活かした新製品の開発に努めました。新製品としましては、「カレーパン」「クロワッサンこしあん」「ストライプチョコワッフル」、栄養機能食品として「ソフトコッティー練乳いちご カルシウムプラス」「ソフトコッティーチョコ 鉄分プラス」を発売しました。また、コンビニエンスストア向けPB製品3品、その他PB製品1品を新発売しました。

売上高につきましては、生活協同組合、自動販売機オペレーター、宅配業態等の販路においては順調に推移したものの、一般卸売問屋における競合他社との価格競争の継続等の影響により、当初の見込みを下回る結果となりました。

利益面につきましては、人員配置の見直し等経費削減に努めたものの、売上高の伸びは鈍く、さらに原料の高騰やエネルギーコスト上昇等の影響により、当初の見込みを下回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は40億8千9百万円（前年同期比0.4%増）、営業利益9千9百万円（前年同期比41.1%増）、経常利益8千8百万円（前年同期比35.5%増）、四半期純利益4千5百万円（前年同期比54.2%増）となりました。

(2) 財政状態

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2億2千6百万円増加し、45億7百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加（1億9千5百万円）、受取手形及び売掛金の増加（1億1千4百万円）、保険積立金の減少（4千8百万円）、建物及び構築物の減少（2千5百万円）などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ4億9千5百万円増加し、36億5千9百万円となりました。これは、短期借入金の増加（2億9千5百万円）、買掛金の増加（1億9千7百万円）、未払金の増加（8千万円）、賞与引当金の減少（4千4百万円）、役員退職慰労引当金の減少（3千5百万円）などによるものであります。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ2億6千9百万円減少し、8億4千8百万円となり、自己資本比率は18.8%となりました。これは主に自己株式の取得によるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、3千3百万円であります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 9,600,000 |
| 計 | 9,600,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第3四半期会計期間末現在発行数(株) (平成26年12月31日) | 提出日現在発行数(株) (平成27年2月13日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|-------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|---------------|
| 普通株式 | 3,630,000 | 3,630,000 | 東京証券取引所 JASDAQ (スタンダード) | 単元株式数 100株 |
| 計 | 3,630,000 | 3,630,000 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数 (株) | 発行済株式総 数残高(株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金増 減額(千円) | 資本準備金残 高(千円) |
|----------------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成26年10月1日～ 平成26年12月31日 | - | 3,630,000 | - | 222,000 | - | 134,400 |

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7)【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成26年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成26年12月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|----------------|----------|----|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 155,000 | - | - |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 3,473,100 | 34,731 | - |
| 単元未満株式 | 普通株式 1,900 | - | - |
| 発行済株式総数 | 3,630,000 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 34,731 | - |

【自己株式等】

平成26年12月31日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有株式数(株) | 他人名義所有株式数(株) | 所有株式数の合計(株) | 発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%) |
|------------|-------------------------------|--------------|--------------|-------------|------------------------|
| 株式会社コモ | 愛知県小牧市大字村 中字下之坪505番地 の1 | 155,000 | - | 155,000 | 4.27 |
| 計 | - | 155,000 | - | 155,000 | 4.27 |

2【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成26年10月1日から平成26年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 265,536 | 460,771 |
| 受取手形及び売掛金 | 755,938 | 870,717 |
| 電子記録債権 | 36,692 | 29,837 |
| 商品及び製品 | 57,129 | 41,163 |
| 仕掛品 | 9,780 | 3,786 |
| 原材料及び貯蔵品 | 71,333 | 82,116 |
| その他 | 47,003 | 47,133 |
| 貸倒引当金 | 200 | 200 |
| 流動資産合計 | 1,243,215 | 1,535,326 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 640,455 | 614,552 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 522,714 | 534,658 |
| 土地 | 1,187,049 | 1,187,049 |
| リース資産(純額) | 159,254 | 162,853 |
| その他(純額) | 38,931 | 35,948 |
| 有形固定資産合計 | 2,548,405 | 2,535,061 |
| 無形固定資産 | 23,304 | 19,587 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 181,900 | 193,871 |
| その他(純額) | 284,799 | 224,151 |
| 貸倒引当金 | 39 | 201 |
| 投資その他の資産合計 | 466,660 | 417,820 |
| 固定資産合計 | 3,038,369 | 2,972,469 |
| 資産合計 | 4,281,584 | 4,507,796 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 278,836 | 475,879 |
| 短期借入金 | 1,579,996 | 1,874,996 |
| リース債務 | 49,700 | 51,606 |
| 未払金 | 167,607 | 247,670 |
| 未払法人税等 | 44,008 | - |
| 賞与引当金 | 60,262 | 15,394 |
| その他 | 96,374 | 165,497 |
| 流動負債合計 | 2,276,785 | 2,831,043 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 100,000 | 100,000 |
| 長期借入金 | 489,171 | 461,257 |
| リース債務 | 123,847 | 127,666 |
| 役員退職慰労引当金 | 96,740 | 61,008 |
| 退職給付に係る負債 | 55,079 | 48,971 |
| その他 | 22,158 | 29,592 |
| 固定負債合計 | 886,996 | 828,495 |
| 負債合計 | 3,163,782 | 3,659,539 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 222,000 | 222,000 |
| 資本剰余金 | 134,400 | 134,400 |
| 利益剰余金 | 2,690,680 | 2,710,410 |
| 自己株式 | 8,484 | 305,391 |
| 株主資本合計 | 3,038,596 | 2,761,419 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 11,862 | 19,494 |
| 土地再評価差額金 | 1,932,656 | 1,932,656 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,920,794 | 1,913,162 |
| 純資産合計 | 1,117,802 | 848,256 |
| 負債純資産合計 | 4,281,584 | 4,507,796 |

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 4,074,495 | 4,089,864 |
| 売上原価 | 2,768,712 | 2,752,442 |
| 売上総利益 | 1,305,783 | 1,337,421 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,235,105 | 1,237,712 |
| 営業利益 | 70,677 | 99,709 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 33 | 36 |
| 受取配当金 | 2,338 | 2,331 |
| 受取家賃 | 12,711 | 11,720 |
| リサイクル委託費用返戻金 | 672 | 305 |
| その他 | 5,865 | 3,520 |
| 営業外収益合計 | 21,622 | 17,914 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 22,438 | 19,751 |
| その他 | 4,227 | 8,965 |
| 営業外費用合計 | 26,665 | 28,716 |
| 経常利益 | 65,634 | 88,907 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 217 | 1,839 |
| 特別損失合計 | 217 | 1,839 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 65,416 | 87,067 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 19,119 | 6,876 |
| 法人税等調整額 | 17,050 | 35,091 |
| 法人税等合計 | 36,170 | 41,967 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 29,245 | 45,100 |
| 四半期純利益 | 29,245 | 45,100 |

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 29,245 | 45,100 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,552 | 7,631 |
| その他の包括利益合計 | 1,552 | 7,631 |
| 四半期包括利益 | 30,798 | 52,732 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 30,798 | 52,732 |

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

| | 前連結会計年度 (平成26年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日) |
|------|-------------------------|-------------------------------|
| 受取手形 | - 千円 | 115千円 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|-------|--|--|
| 減価償却費 | 211,293千円 | 209,444千円 |

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成25年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 25,370 | 7 | 平成25年3月31日 | 平成25年6月28日 | 利益剰余金 |

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成26年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 25,370 | 7 | 平成26年3月31日 | 平成26年6月30日 | 利益剰余金 |

2. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成26年9月4日開催の取締役会決議に基づき、自己株式149,500株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が296,907千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が305,391千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

当社グループは、ロングライフパンの製造及び販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 8円7銭 | 12円65銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額(千円) | 29,245 | 45,100 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 29,245 | 45,100 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 3,624 | 3,564 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成27年 2月13日

株式会社コモ

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 大橋 正明 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 倉持 直樹 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社コモの平成26年4月1日から平成27年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成26年10月1日から平成26年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成26年4月1日から平成26年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社コモ及び連結子会社の平成26年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。